

補助第230号線 整備計画案

平成28年12月
東京都第四建設事務所

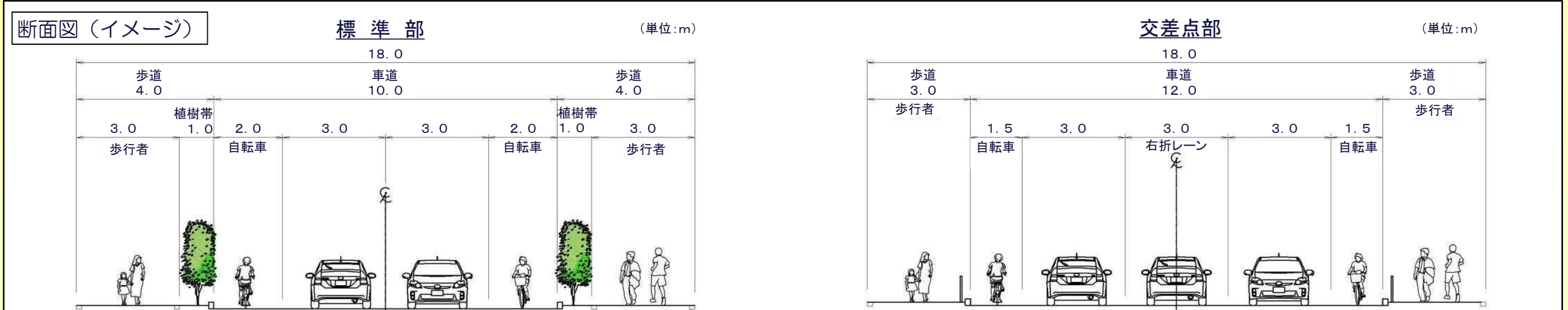
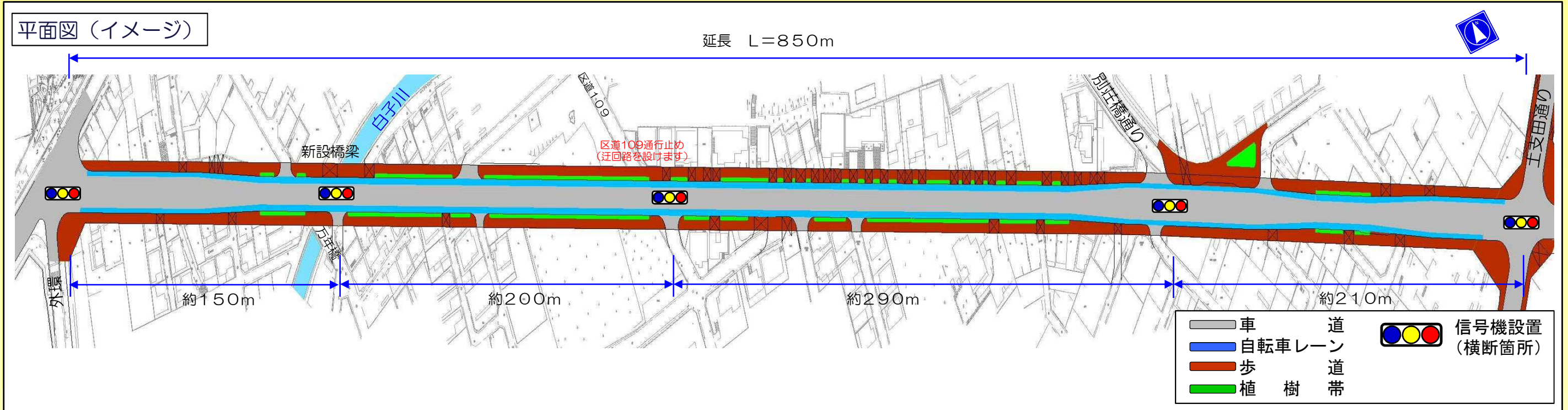
補助第230号線の整備に関する基本的な設計をとりまとめました。

- ◆東京都では、補助第230号線（練馬区大泉町二丁目～大泉町三丁目）の整備を進めています。
- ◆この度、幅員構成等の道路の整備形態に関する基本的な設計がまとまりましたので、皆様にお知らせいたします。
- ◆この設計をもとに、歩道等の整備工事を進めていきます。



自転車の通行区分及び横断箇所について

- ◆自転車の走行空間として、自転車レーンを整備します
- ◆歩行者が車道を横断する箇所には信号機を設置します



※電線共同溝を整備することで、電線や電柱がなくなり、歩道スペースを広く確保します。

街路樹

◆街路樹は、比較的落葉等が少なく、害虫がつきにくい樹種とします。

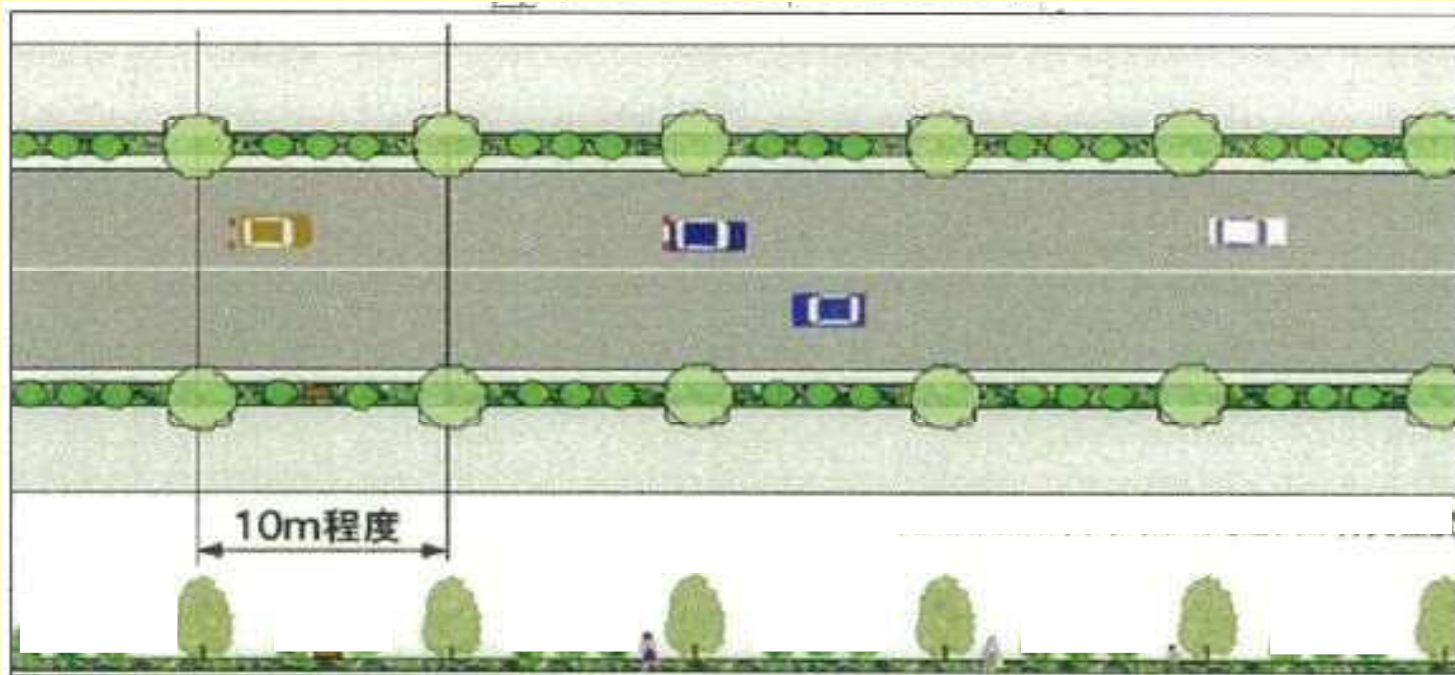
高木:ホルトノキ



低木:オオムラサキツツジ



◆高木は、沿道駐車場からの出入りに支障が生じないように配置します。

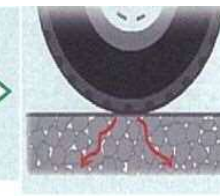


車道舗装・歩道舗装

【通常舗装】



【低騒音舗装】



吸収
による
減音効果

◆車道舗装
タイヤが路面に接地する時に発生する騒音を低減するとともに、水たまりや水はねが抑制され、走行時の安全性が向上する低騒音舗装とします。

◆歩道舗装
平坦性を重視し、目地による凹凸なく、スムーズな歩行が可能なアスファルト舗装（透水性）とします。



照明・安全柵

◆街路灯は、消費電力が少なく耐用年数も長い、LED道路照明を設置します。
◆横断抑止柵は、イチョウ型の標準タイプを設置します。



お問合せ先

東京都第四建設事務所 【所在地】東京都豊島区南大塚2-36-2

- 設計に関すること → 工事第一課 木密設計担当 ☎03-5978-1806
- 工事に関すること → 工事第一課 工事担当 ☎03-5978-1766